



秋川牧園

# 株主通信 冬号



代表取締役社長

秋川 正

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、当社第46期第2四半期連結累計期間の事業の状況につきまして、ご報告申し上げます。

## Q 上半期までの連結業績についてお聞かせください。

上半期の売上高は、対前年比4.0%と引き続き拡大することができました。しかしながら、この間複数回に渡って進めてきた値上げの影響がここに来て顕在化し、主力の鶏肉及び冷凍食品の販売は対計画では苦戦する展開となりました。また、昨年秋からコロナ需要からの反動減により売上が前年を下回っていた直販事業ですが、顧客満足度向上の様々な取り組みにより、8月中旬ごろからは前年を上回るトレンドに復帰しました。しかしながら、上期全体では直販事業の売上は前年を下回る形となっています。



▲働きやすさと作業効率の向上に大きく貢献する直販新センター

損益面では、売上が苦戦傾向にある中で、人件費や前年度に新設した直販新センターの償却負担、高止まりする飼料価格など広範囲にコストアップが進みました。また、在庫水準の調整のために食品工場での製造量を抑制したことや、今後の成長に向けて間接部門の強化を進めていることもマイナス要因となり、大幅な減益となる厳しい形となりました。

## Q 秋川牧園では自社製造に加えて外部委託による加工食品の品揃えを強化していますが、その様子やねらいについてお聞かせください。

秋川牧園のチキンナゲット、からあげ、やさとりといった冷凍加工食品は自社の冷凍食品工場を中心に製造しています。その上で加工食品に対する多様なニーズにお応えするため、近年は「外部委託方式」での加工品開発も進めてまいりました。パートナー会社様に秋川牧園のお肉や卵などの原料をお届けし、添加物不使用などの秋川牧園基準で製造をお願いするわけです。品目としては、レトルトのカレーやスープ類、餃子、肉まんなどの中華系食品、そして今年に入ってからからは冷凍米飯のチキンライスがデビューし、好評をいただいております。また、3年前からは秋川牧園で生産した無農薬の大麦やホップを使ったビールの委託製造も始まりました。ブランディングや直販事業の強化という面からも、この外部委託方式をうまく活用して、加工食品の品揃えをさらに充実させていきたいと考えています。



▲今年発売された「チキンライス」

## 決算のポイント

製品の値上げ効果や秋川牧園(常州)農業有限公司の連結子会社化により売上は増加。人件費の増加、直販新センターの償却負担、飼料価格の高止まりなどのコストアップ要因により大幅な減益に。

## 業績ハイライト

	第43期 ('21.4~'21.9)	第44期 ('22.4~'22.9)	第45期 ('23.4~'23.9)	第46期 ('24.4~'24.9)
売上高 (百万円)	3,200	3,338	3,632	3,776
営業利益 (百万円)	43	△23	47	△99
経常利益 (百万円)	91	34	127	△58
四半期純利益 (百万円)	63	16	86	△48
1株当たり四半期純利益 (円)	15.35	3.85	20.73	△11.60
総資産 (百万円)	5,439	5,485	6,358	7,038
純資産 (百万円)	1,982	1,982	2,180	2,115

## Q 現在の経営環境と今後の経営方針をどのように考えていますか？

円安を大きな背景とした物価の上昇により、なかなか「実質所得」が伸びないことが消費者心理の大きな重しになっています。特に食品領域では消費者の節約志向が進んでおり、価格帯が高めである当社にとって今は逆風の局面にあると認識しています。またコスト面では、今後も継続的に最低賃金が上昇することなどから、様々なコストアップは続いていくものと考えられます。

このような状況下では、値上げを実行しつつ、販路を拡大することで会社を成長させていくことが重要です。当社はこの間、ブランド力強化を経営の大きな柱として進めて参りましたが、おかげ様で食を大切にする消費者の皆様を中心に、当社の認知度は大きく向上してきました。また、商品力や品揃えを強化してきた効果もあり、卸と直販の双方において、販売拡大のチャンスに恵まれた状況にあるといえます。そこで経営の舵取りとしましては、中期計画のテーマ「持続的な成長に向けて、人財力、ブランド力、事業競争力をさらに高める」に向けて、さらにスピーディにアクションを進めていくことが重要であると考えています。



▲ 地域企業との連携でイベントで発売したプリン

### ご挨拶動画公開のお知らせ

当社代表取締役社長 秋川 正による、株主の皆様へ向けのご挨拶の動画を公開しております。日頃秋川牧園をご支援頂いている皆様へ、改めて当社の取り組みや、生産・加工現場の様子などをご案内させていただきます。この機会に是非ご覧ください。

※本動画は、株主様へ向けて限定公開しております。

QRより  
ご覧ください



### 「はじめての農園セット」のご案内

秋川牧園では、自社で生産した鶏肉を中心に精肉・たまご・自社加工の冷凍食品・野菜・牛乳・乳製品などをご家庭にお届けする会員制宅配を行っております。



入会前に商品をお試しいただけるお得なセットのお申し込みはこちら↓



同封しております「あきかわさんの秋だより」は、会員様を中心とした消費者のみなさまに配布しておりますが、株主のみなさまにも秋川牧園のことを知っていただければと思います、同封させていただきます。お楽しみいただければ幸いです。

## 会社データ

本社所在地 山口県山口市仁保下郷10317番地  
 設立 1979年5月25日  
 資本金 7億1,415万円  
 上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

### 事業所

本社及び工場 山口県山口市仁保下郷10317番地  
 大阪事業所 大阪府茨木市太田1-1-25